

# 上牧町まち・ひと・しごと 創生総合戦略

令和元（2019）年度改訂版

令和2年度事業の検証に関する提言書

令和4年3月

上牧町総合計画等外部検証委員会



# 目 次

---

1.はじめに .....	1 ページ
2.検証の概要 .....	1 ページ
3.提言書 .....	3 ページ
基本目標① .....	5 ページ
<u>若い世代の結婚・出産・子育て・教育の希望を叶える</u> (取組内容 1~22)	
基本目標② .....	29 ページ
<u>上牧町への新しい人の流れをつくる</u> (取組内容 23~30)	
基本目標③ .....	39 ページ
<u>地域がつながり、魅力ある安全・安心なまちをつくる</u> (取組内容 31~39)	
基本目標④ .....	49 ページ
<u>誰もが働きやすい環境をつくる</u> (取組内容 40~43)	



# 1. はじめに

本町では、まち・ひと・しごと創生法第 10 条に基づき、本町が目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示す「上牧町人口ビジョン」及び、町民と行政とが連携して、本町の人口減少への対策に取り組むことを目指し、5 年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策等をまとめた「上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」という。）を平成 27 年度に策定しました。

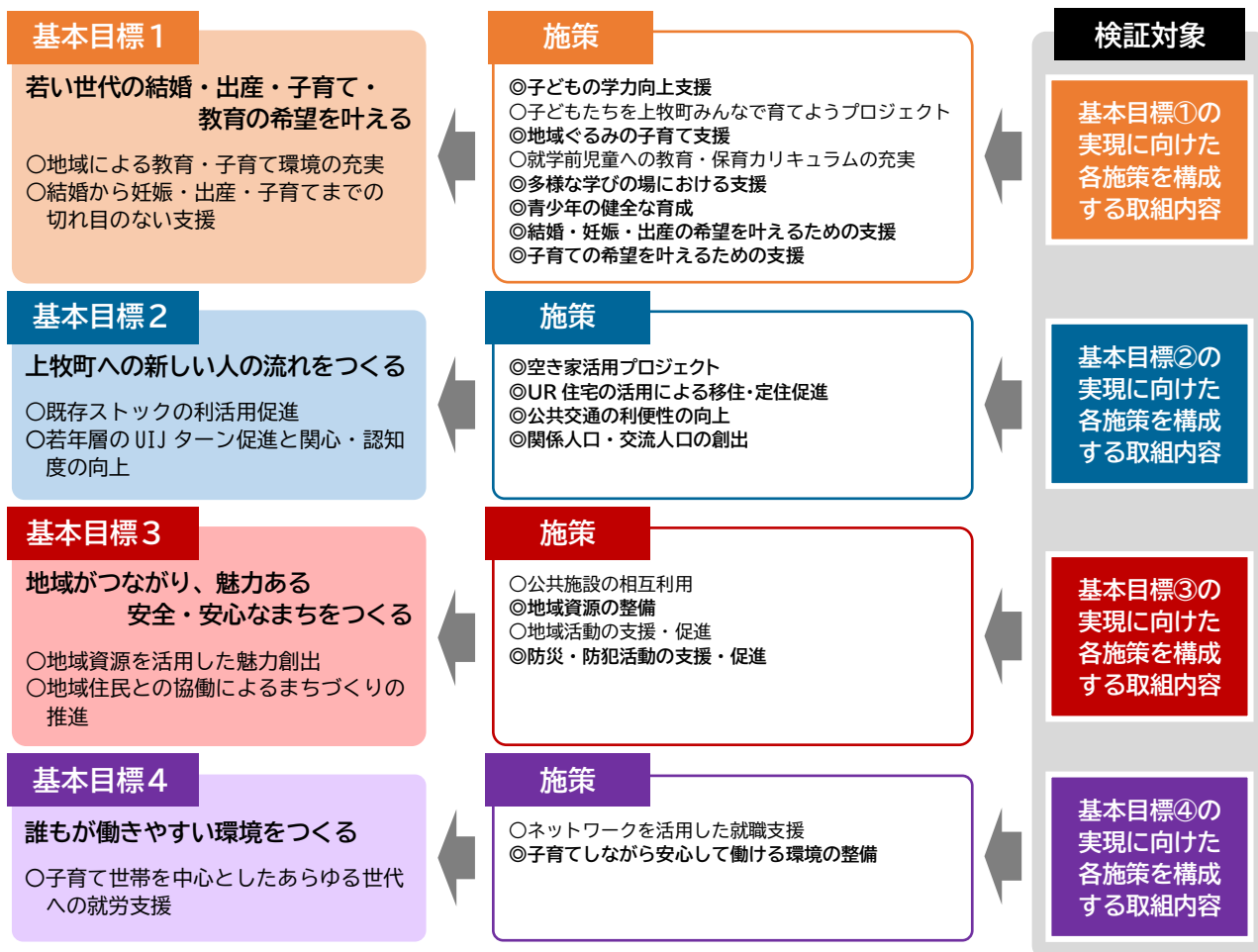
総合戦略については、令和元年度に計画最終年度の 5 年目を迎えたことから、本町における最上位計画であり、令和 3 年度までのまちづくりの方向性を体系的に示した現行総合計画との整合を図り、足並みを揃えて人口減少などの諸問題に取り組むため、令和元年度において、総合戦略の計画期間を 2 年間延長した「上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和元（2019）年度改訂版）」（以下、「総合戦略（改訂版）」という。）を策定しています。

総合戦略（改訂版）の進行管理にあたっては、まちづくり基本条例の基本原則のひとつである「PDCA サイクル」を十分に機能させるため、町民、議会のほか産官学勤労言で構成された「上牧町総合計画等外部検証委員会」（以下、「外部検証委員会」という。）を設置し、取組内容の評価及び検証を行っており、これまでの成果と課題、社会情勢、町民ニーズ、本町の方向性など、様々な観点から取組内容に関する助言・提案がなされましたので、このほど提言書としてとりまとめました。

## 2. 検証の概要

### (1) 評価・検証の対象

総合戦略（改訂版）に掲げる 18 の施策に位置づけた 43 の取組内容を評価・検証の対象としています。



## (2) 評価主体について

総合戦略（改訂版）の評価主体は、総合戦略（改訂版）に記載されている担当課で自己評価を行い、それをもとに本町幹部職員により構成される「内部検証委員会」で実施内容や評価を精査し、町としての評価を行っています。その後、「外部検証委員会」において実施内容、評価について客観的、専門的見地から様々な観点で検証を行い、最終的な評価としています。

## (3) 評価の方法

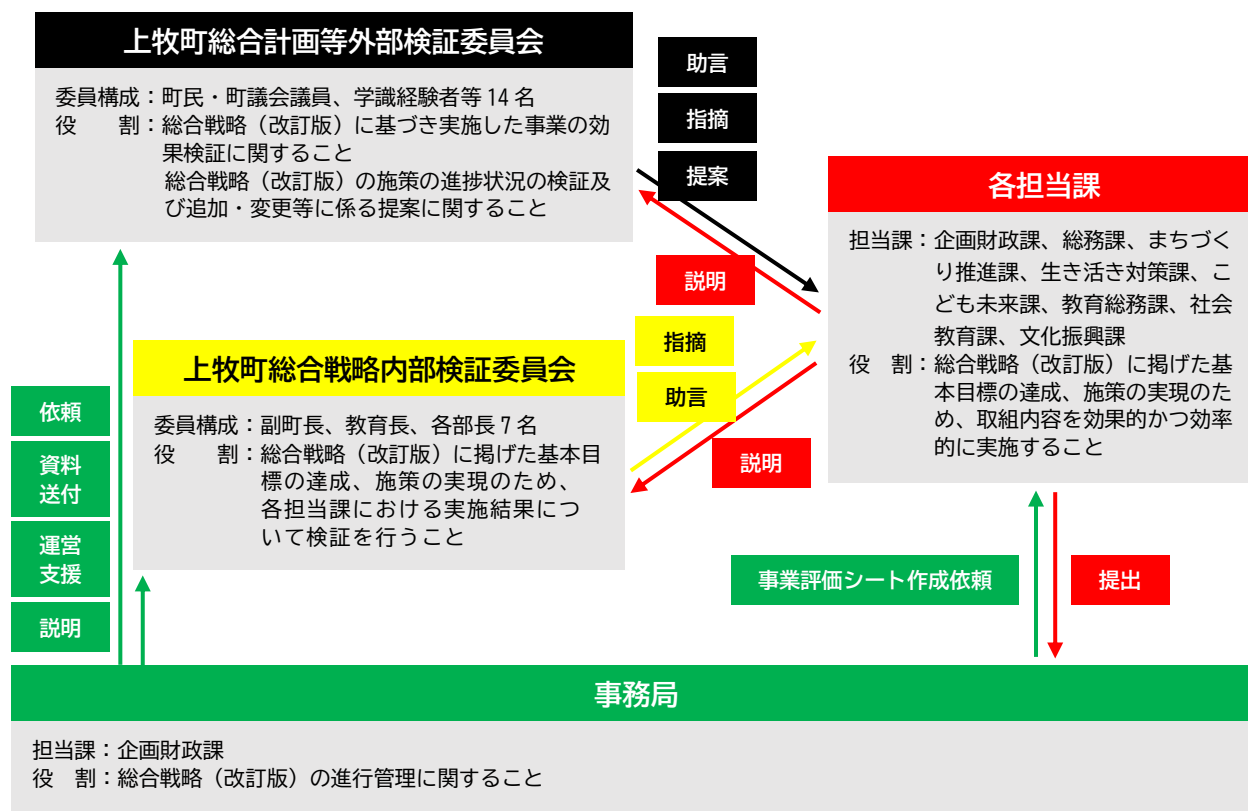
総合戦略（改訂版）では、基本目標の達成に向け、各施策を実現していくための手段として、掲げている取組内容を効果的かつ効率的に実施していくこととしており、それを踏まえ、施策を構成する取組内容ごとに達成度や住民ニーズの方向性、見直しの余地を視点に、各担当課において「事業評価シート」を作成し、その自己評価に基づき内部及び外部検証委員会で評価判定を行っています。

### (評価区分)

	A	B	C
達成度	目標よりも大きな成果を得られた	概ね目標の成果が得られた	目標とする成果は得られなかった
ニーズの方向性	増加する傾向にある	現状と変わらない	減少する傾向にある
事業の見直しの余地	見直す余地がありすぐに実施	見直す余地はあるが時間が必要	見直す余地がほとんどない

## (4) 検証体制

総合戦略（改訂版）の検証については、以下の体制で実施しています。



## 3. 提言書

---

### (1) 概要

本書はこれまでの実施内容、検証結果、今後の方針、外部検証委員会での意見について取組内容ごとに取りまとめたものです。

### (2) 目的

本提言書は、総合戦略（改訂版）に位置付けられた取組について、「PDCA サイクル」を十分に機能させるために、外部検証委員会における客観的・専門的な視点からの意見等を勘案しながら、より効果的に取組を推進していくことを目的として、作成されたものです。

### (3) 活用のポイント

原則としては、総合戦略（改訂版）に位置付けられた取組の推進にあたり、取組内容や今後の方向性における妥当性の確認や見直しの検討に活用していただくものです。外部検証委員会における客観的・専門的な視点からの意見等を参考にすることで、成果指標（KPI）の目標達成に向けたアプローチの方法や取組を推進するための課題に対する解決策等の検討について、広い視野を持って取組を進めていくことができると考えます。





# 基本目標①

若い世代の結婚・出産・子育て・教育の  
希望を叶える

## 取組内容 1 ICT を活用した教育支援

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：教育総務課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	子どもの学力向上支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
ICT 機器を活用した授業づくりに関する研修		1回	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	ICT 教育関係研修 (教職員向け) の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
学力・学習状況調査の ICT に関する質問の回答	—	学力・学習状況調査中止のため実績値が把握不可	肯定的回答値が県平均以上
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
ICT 機器を活用した授業づくりに関する研修		2回	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
学力・学習状況調査の ICT に関する質問の回答		肯定的回答が県平均以上	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
ICT 機器を活用した授業づくりに関する研修		1回	
外部検証委員の意見			
<p>(第2回 R03/11/19)</p> <p>○ICT 端末を1人1台配布していると思うが、インターネット環境がない家庭もあると思うので、そういう家庭に対する対応について、方針を定めて早急に対応してほしい。</p>			

## 取組内容 2

## 学習支援教室（まきっ子塾）の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	子どもの学力向上支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
親が「まきっ子塾」に子どもが参加してとても良かったまたは、良かったと答えた割合		97%	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	「まきっ子塾」の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
小学校1年生から3年生のまきっ子塾に参加している児童の割合	31.1%	37.2%	40%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
親が「まきっ子塾」に子どもが参加してとても良かったまたは、良かったと答えた割合		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果は得られなかった	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
小学校1年生から3年生のまきっ子塾に参加している児童の割合	40%		
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
親が「まきっ子塾」に子どもが参加してとても良かったまたは、良かったと答えた割合		97%	
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
<p>○今後「まきっ子塾」を拡充していくことを考えれば、参加している人だけではなく、参加していない子どもの保護者の認知状況やニーズについても調査が必要ではないかと思う。実施回数や実施時間、参加対象の拡大（4年生から6年生）、お迎えなど、色々なニーズがあると思うので、何を優先して拡充していくかを検討する場合に、根拠となるデータを取った方がよい時期ではないかと思う。既に参加している子どもの保護者であれば、4年生5年生も継続してほしいと思ってるかもしれないし、参加させたくても参加させることができない方もいるかもしれない、1年生では参加したけど2年生3年生は参加させていないという場合もあると思うので、まきっ子塾に関する意見や要望について把握できるような幅広い内容のアンケートを実施していくような時期だと思う。</p>			

## 取組内容 3

## 学校を中心としたコミュニティ網の形成

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	子どもたちを上牧町みんなで育てようプロジェクト		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	コミュニティ・スクール導入に向けた検討会議の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)導入に向けた検討会議の年間開催数	—	4回	5回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)導入に向けた検討会議の年間開催数	5回		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○学校関係者だけではなく、地域住民にも理解してもらうための研修やイベントの実施についても検討していく必要があると思う。			

## 取組内容 4 学校支援事業の運営

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	子どもたちを上牧町みんなで育てようプロジェクト		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	学校・地域パートナーシップ事業		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
学校支援ボランティア年間登録者数	214人	238人	220人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
学校支援ボランティア年間登録者数	230人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○評価シートを確認していると、学校・地域パートナーシップ事業の延長上にコミュニティ・スクールがあるような捉え方をしているように感じたが、コミュニティ・スクールは全く別物だと思うので、学校にコミュニティ・スクールをどのように適用していくかをしっかり考える必要がある。			

## 取組内容 5 人権教育の推進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	子どもたちを上牧町みんなで育てようプロジェクト		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
指導者研修会 参加者数	100人		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	ヒューマンライツセミナー、指導者研修会の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
ヒューマンライツセミナー年間参加者数 (延べ人数)	73人	25人	100人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
指導者研修会 参加者数	25人		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
ヒューマンライツセミナー年間参加者数 (延べ人数)	60人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
指導者研修会 参加者数	60人		
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 6 子どもの読書活動の推進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：文化振興課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	子どもたちを上牧町みんなで育てようプロジェクト		
独自指標 (令和2年度)			目標値 (令和2年度)
—			—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	小学校児童への図書館紹介 (リモート)、図書館の団体貸出の周知		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
図書館の団体貸出を行う学校数 (年間)	1校	—	3校
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)			実績値 (令和2年度)
—			—
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI			目標値 (令和3年度)
図書館の団体貸出を行う学校数 (年間)			3校
独自指標 (令和3年度)			目標値 (令和3年度)
—			—
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○各学校に ICT 機器が整備され、活用が進んでいると思うが、以前参加した研修の中では、子どもたちの学力を伸ばすためには、紙の図書で学習するということが一番効果的であるということを知った。常に新しいものに更新しながら、図書標準に達するように、細かな部分も含めて管理していただきたい。			

## 取組内容 7 情報交換拠点の整備

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	地域ぐるみの子育て支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	つどいの広場・おひさま広場・サロンぽけっとの開催		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
つどいの広場・おひさま広場の年間利用者数 (延べ人数)	4,149 人	2,460 人	3,980 人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
つどいの広場・おひさま広場の年間利用者数 (延べ人数)		2,900 人	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			



## 取組内容 8

## 地域における保育環境の改善事業

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	地域ぐるみの子育て支援		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	預かり保育の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
預かり保育の年間利用者数 (延べ人数)	2,537人	797人	1,840人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
預かり保育の年間利用者数 (延べ人数)	1,000人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 9

## 英語教育の充実

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：教育総務課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	就学前児童への教育・保育カリキュラムの充実		
独自指標 (令和2年度)	—		目標値 (令和2年度)
—			
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	公立幼稚園での英会話教室の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
英会話教室の年間開催数	35回	29回	35回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	—		実績値 (令和2年度)
—			
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	—		目標値 (令和3年度)
英会話教室の年間開催数	—		35回
独自指標 (令和3年度)	—		目標値 (令和3年度)
—			
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 10

## 体育教育の充実

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：教育総務課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	就学前児童への教育・保育カリキュラムの充実		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	公立幼稚園での体育教室の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
体育教室の年間開催数	12回	9回	12回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
体育教室の年間開催数		12回	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 11

## 乳幼児教室の充実

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	就学前児童への教育・保育カリキュラムの充実		
独自指標 (令和2年度)			目標値 (令和2年度)
—			—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	第1保育所における情操教育の実施 (英語知育教育、和太鼓ミュージックケア等)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
乳幼児教室年間開催数	20回	36回	36回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI			目標値 (令和3年度)
乳幼児教室年間開催数			36回
独自指標 (令和3年度)			目標値 (令和3年度)
—			—
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 12

## 通級指導教室（ペガサス教室）の充実

1. 事業概要（PLAN）		担当課：教育総務課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	多様な学びの場における支援		
独自指標（令和2年度）		目標値（令和2年度）	
—		—	
2. 実施結果（DO）			
令和2年度	小学校ペガサス教室、中学校ペガサス教室、訪問通級指導の実施		
KPI	基準値 （平成30年度）	実績値 （令和2年度）	目標値 （令和3年度）
通級指導教員数	2人	4人	4人
3. 事業の分析（CHECK）			
独自指標（令和2年度）		実績値（令和2年度）	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性（ACTION）			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値（令和3年度）	
通級指導教員数		4人	
独自指標（令和3年度）		目標値（令和3年度）	
—		—	
外部検証委員の意見			
<p>（第2回 R03/11/19）</p> <p>○引き続き、きめ細かな対応ができるように取り組んでいただきたい。</p>			

## 取組内容 13

## ほほ笑い教室の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：生き活き対策課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	多様な学びの場における支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	療育支援教室 (ほほ笑い教室) の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
教室利用者の満足度 (5段階評価)	—	4.7	4.8
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	B 現状と変わらない	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
教室利用者の満足度 (5段階評価)		4.8	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

※KPIの「教室利用者の満足度」については、当初「4段階評価」で目標値(R03)を「3/4以上」と設定していましたが、実際にアンケート調査を実施するにあたって、「5段階評価」に変更したため、5段階評価の数値を記載しています。

## 取組内容 14 様々な専門講座の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	青少年の健全な育成		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	子ども体験学習の実施 (科学実験・理科工作、ロボットカー、茶道体験、日光写真)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
専門講座の年間開催数	4回	7回	6回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
専門講座の年間開催数		6回	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 15

## スポーツ教室や野外活動教室の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	青少年の健全な育成		
独自指標 (令和2年度)			目標値 (令和2年度)
—			—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	ジュニアリーダー研修、子どもウォーキングの実施 (中止)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
野外での活動教室年間開催数	2回	—	3回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)			実績値 (令和2年度)
—			—
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果は得られなかった	B 現状と変わらない	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI			目標値 (令和3年度)
野外での活動教室年間開催数			3回
独自指標 (令和3年度)			目標値 (令和3年度)
—			—
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			



## 取組内容 16

## キャリア教育の実施

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：教育総務課	
基本的方向	地域による教育・子育て環境の充実		
施策	青少年の健全な育成		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	職業人を講師とした講演会の開催		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
県内企業や地域との年間交流活動回数	2回	2回	3回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
県内企業や地域との年間交流活動回数		3回	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 17

## 出会い・結婚応援事業の実施

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援		
施策	結婚・妊娠・出産の希望を叶えるための支援		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	マリッジサポーターの育成・新規募集、結婚相談会		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
出会い・結婚応援事業による年間成婚数	—	1組	3組
結婚相談年間新規登録者数	17人	7人	20人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
出会い・結婚応援事業による年間成婚数	3組		
結婚相談年間新規登録者数	20人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 18

## プレパパママ教室の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：生き活き対策課	
基本的方向	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援		
施策	結婚・妊娠・出産の希望を叶えるための支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
プレパパママ教室参加者の内、夫の参加延べ人数		13人	
プレパパママ教室参加者延べ人数		50人	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	プレパパママ教室の開催		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
パパの教室参加割合	—	20.7%	22%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
プレパパママ教室参加者の内、夫の参加延べ人数		25人	
プレパパママ教室参加者延べ人数		77人	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	A 目標より大きな成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
パパの教室参加割合		22%	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
プレパパママ教室の満足度 (5段階評価)		4.5以上	
プレパパママ教室参加者延べ人数		80名	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 19

## 不妊・不育症治療助成制度の利用促進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：生き活き対策課	
基本的方向	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援		
施策	結婚・妊娠・出産の希望を叶えるための支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	不妊・不育症治療助成制度に関する周知・啓発 (広報・HPでの案内、チラシ等の設置)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
事業認知度	—	53.6%	55%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
事業認知度		55%	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 20

## 乳児・幼児健診受診の促進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：生き活き対策課	
基本的方向	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援		
施策	子育ての希望を叶えるための支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	乳児・幼児健診の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
乳児健診受診率	96.5%	95.5%	100%
幼児健診受診率	90%	89.7%	98%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
乳児健診受診率		100%	
幼児健診受診率		98%	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○健診を受診できていない人へのフォローについては、これからニーズが変わってくるかもしれないので、その辺を把握しながら取り組んでいただきたいと思います。			

## 取組内容 21

## 子育て世代への訪問型個別支援の拡充

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：生き活き対策課	
基本的方向	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援		
施策	子育ての希望を叶えるための支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	訪問型個別支援の実施 (家庭訪問、妊娠届提出時のカウンセリング、訪問時の記念品等の贈呈)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
赤ちゃん訪問実施率	99%	98%	100%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
赤ちゃん訪問実施率		100%	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
訪問者の対応に対する満足度		4.5 (5段階評価)	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
<p>○KPI の赤ちゃん訪問実施率について、100%を目指すということで、きめ細かなサービスということを考えるのであれば、多様なニーズに対応できるように、人員を拡充していくことも考えてもいいように思う。すぐにできるわけではないと思うが、上牧町は極めてきめ細やかに取り組んでいると思うので、もっと加速度を増して、子育て世代をフォローしていける体制を作っていくということが1つの上牧町のモデルになると思う。</p>			

## 取組内容 22

## 子育て支援セミナーの開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援		
施策	子育ての希望を叶えるための支援		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	子育て支援セミナーの開催 (中止)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
セミナー年間参加者数 (延べ人数)	—	—	40人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果が得られなかった	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI		目標値 (令和3年度)	
セミナー年間参加者数 (延べ人数)		40人	
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○新型コロナウイルスの影響で事業ができなくなっていることが多いと思うので、オンラインでの実施を考えているのであれば、次年度以降すぐに実施できるよう迅速な対応をお願いしたい。			





# 基本目標②

上牧町への新しい人の流れをつくる

## 取組内容 23

## 空き家利活用の推進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：まちづくり推進課	
基本的方向	既存ストックの利活用促進		
施策	空き家活用プロジェクト		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	空き家セミナー・相談会の開催		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
空き家・空き地バンク登録件数 (累計)	—	3件	15件
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果が得られなかった	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
空き家・空き地バンク登録件数 (累計)	10件		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
<p>(第2回 R03/11/19)</p> <p>○固定資産税請求時(税務課と連携)における空き家バンクの案内については、文書が目につくように、内容やデザインについて工夫する必要があると思う。</p> <p>○空き家の利活用については、空き家バンクも含めて、色々な取組を総合的に進めていけるように検討してほしい。</p>			

## 取組内容 24

## UR 住宅の活用及び入居促進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	既存ストックの利活用促進		
施策	UR 住宅の活用による移住・定住促進		
独自指標 (令和 2 年度)	目標値 (令和 2 年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和 2 年度	UR 都市機構との勉強会の実施		
KPI	基準値 (平成 30 年度)	実績値 (令和 2 年度)	目標値 (令和 3 年度)
UR 住宅における年間転入者数	79 人	110 人	110 人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和 2 年度)	実績値 (令和 2 年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和 2 年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和 3 年度)		
UR 住宅における年間転入者数	110 人		
独自指標 (令和 3 年度)	目標値 (令和 3 年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
<p>(第 1 回 R03/10/22)</p> <p>○転入促進と定住を併せて考えていくことが UR 都市機構との勉強会の中でも必要ではないか。 また、若い世代に対して、もう少しきめ細やかなサービスが必要だと思う。</p> <p>○UR 住宅について、設備が古くなっているなので、転入促進となると設備の更新や改修も含めて、検討する必要があると思う。</p>			

## 取組内容 25

## 上牧町交通網対策検討会の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：まちづくり推進課	
基本的方向	若年層の UIJ ターン促進と関心・認知度の向上		
施策	公共交通の利便性向上		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	上牧町交通網対策検討会の開催 (未実施)、バス停 (民間バス) へのベンチの設置		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
上牧町交通網対策検討会の年間開催数	—	—	2回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果が得られなかった	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
上牧町交通網対策検討会の年間開催数	—		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
上牧町交通網対策内部検討会の年間開催数	1回		
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○総合戦略を策定するときから、公共交通に対する町民のニーズは高いと認識している。会議を行うための基本的な情報整理については、なるべく令和3年度事業の検証までに進めていただきたい。また、他市町村と連携しながら取組を進めているというようなことがあれば、その内容も記載するようにして、取組状況がわかるようにしていただきたい。			
○公共交通の問題は優先的に解決していく必要があるという認識なので、実現できるように検討していただきたいと思う。			

## 取組内容 26

## コミュニティバスの利用促進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：総務課	
基本的方向	若年層の UIJ ターン促進と関心・認知度の向上		
施策	公共交通の利便性向上		
独自指標 (令和 2 年度)	目標値 (令和 2 年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和 2 年度	コミュニティバスの運行 (3 台体制)		
KPI	基準値 (平成 30 年度)	実績値 (令和 2 年度)	目標値 (令和 3 年度)
コミュニティバスの年間利用者数 (延べ人数)	50,000 人	42,699 人	52,000 人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和 2 年度)	実績値 (令和 2 年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和 2 年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和 3 年度)		
コミュニティバスの年間利用者数 (延べ人数)	52,000 人		
独自指標 (令和 3 年度)	目標値 (令和 3 年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
<p>(第 3 回 R04/01/14)</p> <p>○現在 12 時から 13 時の時間帯の運行がないと思うので、今後運行の見直しを行う際には、空白時間がないような運行について検討していただきたい。利用できる時間帯が増えることで、利用者数の増加にもつながると思う。</p> <p>○年間 42,699 人の利用者に対して、決算額が 1,977 万円ということで、1 人 1 回あたりのコストは 463 円ということになる。路線バス (民間) の 1 km あたりのコスト約 477 円 (2018 年のデータ) に対し、上牧町では 463 円のコストがかかっているということになってくると、費用対効果が低いように思う。路線バスと公共バスでは、運行の目的が違うので、単純に比べることはできないと思うが、費用対効果が低い状態が続くようであれば、デマンド型交通や乗り合いタクシーに対する助成など、費用対効果が見込まれるものを考えていく必要があると思う。年間の利用者数は、平成 27 年度からほとんど変わってない。新型コロナウイルスの影響もあると思うが、もう一度この辺をしっかりと検討していただきたいと思う。</p>			

## 取組内容 27

## 観光プログラムの企画・周知・運営

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：まちづくり推進課		
基本的方向	若年層の UIJ ターン促進と関心・認知度の向上			
施策	関係人口・交流人口の創出			
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)		
—		—		
2. 実施結果 (DO)				
令和2年度	未実施			
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)	
まちあるきツアー年間開催数	—	—	1回	
3. 事業の分析 (CHECK)				
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)		
—		—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地	
令和2年度	—	—	A 見直す余地がありすぐに実施	
4. 今後の方向性 (ACTION)				
施策展開	見直しして継続			
KPI		目標値 (令和3年度)		
まちあるきツアー年間開催数		—		
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)		
ウォーキングイベント開催数		1回		
外部検証委員の意見				
(第2回 R03/11/19)				
○特に意見なし。				

## 取組内容 28

## イベント等におけるふるさと回帰・移住促進 PR 活動の実施

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	若年層の UIJ ターン促進と関心・認知度の向上		
施策	関係人口・交流人口の創出		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	ペガサスフェスタ (中止)、すむ・奈良・ほっかつ！事業の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
プロモーション活動の認知度	46.5%	50.6%	50%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
プロモーション活動の認知度	51%		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第1回 R03/10/22)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 29

## 大学や企業との連携によるブランディングの推進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	若年層の UIJ ターン促進と関心・認知度の向上		
施策	関係人口・交流人口の創出		
独自指標 (令和 2 年度)		目標値 (令和 2 年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和 2 年度	地方創生関係交付金活用の検討、「事業者紹介特設サイト」の開設		
KPI	基準値 (平成 30 年度)	実績値 (令和 2 年度)	目標値 (令和 3 年度)
町ホームページ年間アクセス数	145,276 件	287,870 件	160,000 件
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和 2 年度)		実績値 (令和 2 年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和 2 年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和 3 年度)		
町ホームページ年間アクセス数	300,000 件		
独自指標 (令和 3 年度)		目標値 (令和 3 年度)	
事業者紹介特設サイト掲載事業者数		40 事業者	
外部検証委員の意見			
<p>(第 1 回 R03/10/22)</p> <p>○令和 2 年度に事業者紹介特設サイトを作成したということで、今後掲載された事業者がどうい うことを望んでいるかを把握し、その効果を高めていこうとすると、何かひと工夫が必要ではな いかと思う。</p> <p>○特設サイトはブランディングに結び付けていく 1 つのきっかけになると思うので、今後事業者 と連携した取組を色々検討していくことで可能性が広がるように思う。ベッドタウンの町とし ては、事業者の数が多いと思うので、事業者が集まって何か作るというだけでも、1 つの強みに なると思う。取組の方向性はとてもいいと思うので、工夫しながら取組を進めてほしい。また、 できるだけ事業者の声が反映されるような仕組みを特設サイトの中に入れていけばいいように 思う。</p>			



## 取組内容 30

## 移住支援金事業

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	若年層の UIJ ターン促進と関心・認知度の向上		
施策	関係人口・交流人口の創出		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	移住支援金事業の実施、HPにおける専用ページの作成、チラシの設置		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
移住支援金申請件数 (累計)	—	—	1件
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果が得られなかった	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
移住支援金申請件数 (累計)	1件		
独自指標 (令和3年度)		目標値 (令和3年度)	
—		—	
外部検証委員の意見			
<p>(第1回 R03/10/22)</p> <p>○移住支援金は対象者が東京圏だと思うので、東京の方で知名度を上げるような取組を行うことが最低限必要ではないかと思う。申請してもらうためには、PR を行い、上牧町を知ってもらう機会を作る必要があると思う。また、企業側はどういう人材が必要かを聞くことも大事で、併せて東京圏の移住者のニーズを探る必要もあると思う。</p> <p>○上牧町の魅力をうまく発信していく方法を考える必要があると思う。上牧町の魅力の発信については、観光資源とかそういうものではなく、実際住んでる人のここに住んでよかったという声を発信していくなど、少しでも上牧町に興味を示してもらえるような攻めの発信を行っていくことが必要だと思う。</p>			



# 基本目標③

地域がつながり、魅力ある安全・安心な  
まちをつくる

## 取組内容 31

## 公共施設広域連携検討会の開催

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：総務課	
基本的方向	地域資源を活用した魅力創出		
施策	公共施設の相互利用		
独自指標 (令和2年度)	—		目標値 (令和2年度)
	—		—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	中和・西和広域連携検討会、各施設の利用アンケート調査の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
公共施設広域連携検討会の年間開催数	—	5回	3回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	—		実績値 (令和2年度)
	—		—
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	—		目標値 (令和3年度)
公共施設広域連携検討会の年間開催数	—		3回
独自指標 (令和3年度)	—		目標値 (令和3年度)
	—		—
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○料金体系が地域間でバラバラな状態だと思うので、施設の相互利用を進めるにあたり、連携市町の住民であれば、統一料金で利用できるように話を進めてほしい。			

## 取組内容 32

### 史跡上牧久渡古墳群を中心とした文化財の保存及び整備の推進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：社会教育課	
基本的方向	地域資源を活用した魅力創出		
施策	地域資源の整備		
独自指標 (令和2年度)			目標値 (令和2年度)
—			—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	史跡上牧久渡古墳群整備 (年次計画見直し)、歴史ガイドボランティアの養成、文化財紹介動画の配信、文化財の小学校への貸出し		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
歴史ガイドボランティアの養成人数 (目標年度終了時点)	—	16人	30人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果は得られなかった	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI			目標値 (令和3年度)
歴史ガイドボランティアの養成人数 (目標年度終了時点)			30人
独自指標 (令和3年度)			目標値 (令和3年度)
—			—
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○上牧町ではゾウの化石等が見つかっており、少し前に出土地の掲示を行ってたと思うので、そういった文化財の活用についても検討してほしい。			

## 取組内容 33

## 滝川を活用したにぎわい創出事業

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：まちづくり推進課	
基本的方向	地域資源を活用した魅力創出		
施策	地域資源の整備		
独自指標 (令和2年度)			目標値 (令和2年度)
—			—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	滝川遊歩道、ポケットパーク、親水護岸の整備		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
整備状況進捗率	—	47%	50%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI			目標値 (令和3年度)
整備状況進捗率			92%
独自指標 (令和3年度)			目標値 (令和3年度)
—			—
外部検証委員の意見			
(第2回 R03/11/19)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 34

## 町内の優れた技術・能力を有する人材の発掘及び活用の促進

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	地域住民との協働によるまちづくりの推進		
施策	地域活動の支援・促進		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	人材登録制度「上牧町まちづくり人財バンク」に関する情報発信		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
人材バンク登録者数 (目標年度終了時点)	29人	30人	40人
人材バンク登録者年間活用件数	9人	7人	20人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	C 目標とする成果が得られなかった	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
人材バンク登録者数 (目標年度終了時点)	40人		
人材バンク登録者年間活用件数	20人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第1回 R03/10/22)			
○優れた技術や技能を有する人材を集めるためには、アンケートの活用や退職されるぐらいの年齢の人へのアプローチについて検討してみることもいいように思う。また、人材を活用していくビジョンが明確になると、人材が集まりやすいと思う。			
○上牧町は大阪のベッドタウンなので、様々なキャリアを持った高齢者が多いと思う。そういう方に登録していただいて、子どもたちへのキャリア教育に参加してもらおうような活用の仕方を検討してもいいと思う。			

## 取組内容 35

## 地域活動団体の設立及び活動支援

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：秘書人事課	
基本的方向	地域住民との協働によるまちづくりの推進		
施策	地域活動の支援・促進		
独自指標 (令和2年度)	—		目標値 (令和2年度)
—			
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	自治会未設立地区に対する自治会立ち上げに向けた調整		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
新規地域活動団体年間設立数	4 団体	—	9 団体
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	—		実績値 (令和2年度)
—			
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があり時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	—		目標値 (令和3年度)
新規地域活動団体年間設立数	—		9 団体
独自指標 (令和3年度)	—		目標値 (令和3年度)
—			
外部検証委員の意見			
(第1回 R03/10/22)			
○自治会に入ってもらうための取組も必要になってくると思う。進んでいる方向は問題ないと思うが、何か改善策を検討するなど、工夫しながら取組を進めていく必要があると思う。			



## 取組内容 36

## 上牧町協働のまちづくり公募型補助金事業

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	地域住民との協働によるまちづくりの推進		
施策	地域活動の支援・促進		
独自指標 (令和2年度)			目標値 (令和2年度)
—			—
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	上牧町協働のまちづくり公募型補助金事業の実施、運用改善 (要綱改正)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
年間申請団体数	5 団体	3 団体	5 団体
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)			実績値 (令和2年度)
—			—
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI			目標値 (令和3年度)
年間申請団体数			5 団体
独自指標 (令和3年度)			目標値 (令和3年度)
—			—
外部検証委員の意見			
<p>(第1回 R03/10/22)</p> <p>○公募型補助金を活用してもらうことで、住民同士のきめ細やかなネットワークにつながっていくと思う。他の自治体では、30件ぐらい申請があるところもあり、気軽に申請してもらうにはどのようにすればよいかを考える必要がある。また、補助金を活用してもらうために、補助金を活用できそうな団体にピンポイントに働きかけるといふことにもつながっていくように思う。</p> <p>○1度申請した団体に個別にアプローチしていくということも1つの方法だと思う。</p>			

## 取組内容 37

## 防災訓練の実施支援及び近隣自治体との広域連携

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：総務課	
基本的方向	地域住民との協働によるまちづくりの推進		
施策	防災・防犯活動の支援・促進		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	「新型コロナウイルス感染防止対策に配慮した避難所開設訓練」の実施 (町職員対象)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
地域防災訓練の年間支援回数	—	—	3回
広域防災訓練開催に向けた検討会議の年間開催数	—	—	1回
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
地域防災訓練の年間支援回数	3回		
広域防災訓練開催に向けた検討会議の年間開催数	1回		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 38

## 子ども防災意識の向上及び防災物資の備蓄

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：総務課	
基本的方向	地域住民との協働によるまちづくりの推進		
施策	防災・防犯活動の支援・促進		
独自指標 (令和2年度)		目標値 (令和2年度)	
—		—	
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	乳幼児の備蓄品の整備、シェイクアウト訓練の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
子ども防災意識の向上教室の年間開催数	1回	—	1回
子ども用災害物資の備蓄品数	19種類	20種類	22種類
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)		実績値 (令和2年度)	
—		—	
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
子ども防災意識の向上教室の年間開催数	1回		
子ども用災害物資の備蓄品数	22種類		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

## 取組内容 39

## 防犯活動の支援

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：総務課	
基本的方向	地域住民との協働によるまちづくりの推進		
施策	防災・防犯活動の支援・促進		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	防犯カメラ関係機器整備、自転車用ヘルメット購入費補助 (高齢者対象)、防犯電話購入費補助の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
防犯カメラ設置台数 (目標年度終了時点)	12台	24台	27台
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
防犯カメラ設置台数 (目標年度終了時点)	30台		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
○特に意見なし。			

# 基本目標④

誰もが働きやすい環境をつくる

## 取組内容 40

## ハローワーク等と連携した就職支援

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	子育て世帯を中心としたあらゆる世代への就労支援		
施策	ネットワークを活用した就職支援		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	ハローワーク求人情報の提供 (閲覧専用端末の運用)、マザーズセミナーの開催		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
就職情報提供端末年間利用者数 (延べ人数)	—	3人	20人
就職準備セミナー等への年間参加者数 (延べ人数)	—	15人	25人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
就職情報提供端末年間利用者数 (延べ人数)	20人		
就職準備セミナー等への年間参加者数 (延べ人数)	25人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第1回 R03/10/22)			
<p>○役場に求人の情報提供端末を設置しているということだが、最近は家でインターネットを使って情報を見ることができるようになっており、設置端末を見に来るといったニーズがかなり減っている。ハローワークの方でも情報提供端末の利用者数を伸ばしていくような流れになっていないので、今後見直しも必要ではないかと思う。</p> <p>○マザーズセミナーについて、ライブ配信やオンラインで行うこともできるが、対面式で実施する方が具体的なアクションにつながっていきやすい。</p>			

## 取組内容 41 子育てと就労の両立の支援

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	子育て世帯を中心としたあらゆる世代への就労支援		
施策	子育てしながら安心して働ける環境の整備		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	延長保育事業、放課後児童健全育成事業 (学童保育) の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
延長保育年間実利用者数	210人	182人	220人
放課後児童クラブ月間受入人数 (年平均値)	116人	133人	140人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
延長保育年間実利用者数	220人		
放課後児童クラブ月間受入人数 (年平均値)	140人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第3回 R04/01/14)			
<p>○他の自治体では、母親にやさしいまちということで、時間外保育などの取組に力を入れており、人口の増加につながっていると聞いた。共働きが増えていると思うので、上牧町でもこういうことに力を入れて、「働く人にやさしいまち」といったキャッチフレーズができれば、人口増加につながっていくように思う。</p> <p>○上牧町のホームページには、子育て関連をまとめたページがないように思うので、そういう専用ページがあるとわかりやすいと思う。</p> <p>○公立と比べて私立の延長保育時間の方が長いということが、延長保育利用者数に影響しているのであれば、ニーズを把握したうえで、公立における延長保育時間の見直しについても検討する余地があると思う。併せて、学童保育の預かり時間についても検討の余地があると思う。</p>			

## 取組内容 42

## 病児病後児保育機能の強化と保護者負担の軽減

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：こども未来課	
基本的方向	子育て世帯を中心としたあらゆる世代への就労支援		
施策	子育てしながら安心して働ける環境の整備		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	病児・病後児保育事業の実施、アンケート調査の実施		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
病児病後児保育施設登録者数 (目標年度終了時点)	36人	77人	120人
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	A 見直す余地がありすぐに実施
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	見直しして継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
病児病後児保育施設登録者数 (目標年度終了時点)	120人		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
<p>(第3回 R04/01/14)</p> <p>○仕事をしながら子育てしている方にとっては、病児保育などの情報が非常に大事であり、その充実度によって、移住や転居の判断基準にもなると思う。いちごルームについては、施設ができていにもかかわらず、まだ知らない方も多いということであれば、もっと情報発信を行う必要がある。子育てがしやすいまちだということを発信していくことで、人口の増加に繋がっていくと思うので、行政として、まちの魅力をうまく発信してほしい。</p>			



## 取組内容 43

## 子育てママ就業支援事業

1. 事業概要 (PLAN)		担当課：企画財政課	
基本的方向	子育て世帯を中心としたあらゆる世代への就労支援		
施策	子育てしながら安心して働ける環境の整備		
独自指標 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)		
—	—		
2. 実施結果 (DO)			
令和2年度	子育てママ就業支援事業の実施 (拠点運営)		
KPI	基準値 (平成30年度)	実績値 (令和2年度)	目標値 (令和3年度)
子育てママ就業支援施設での年間雇用者数 (延べ人数)	18人	26人	50人
子育てママ就業支援施設稼働率	46.5%	53.9%	60%
3. 事業の分析 (CHECK)			
独自指標 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)		
—	—		
評価	達成度	ニーズの方向性	事業見直しの余地
令和2年度	B 概ね目標の成果が得られた	A 増加する傾向にある	B 見直す余地があるが時間が必要
4. 今後の方向性 (ACTION)			
施策展開	現状のまま継続		
KPI	目標値 (令和3年度)		
子育てママ就業支援施設での年間雇用者数 (延べ人数)	50人		
子育てママ就業支援施設稼働率	60%		
独自指標 (令和3年度)	目標値 (令和3年度)		
—	—		
外部検証委員の意見			
(第1回 R03/10/22)			
○特に意見なし。			

